

2022年1月21日

理学部在学生の皆さん

福岡コロナ警報発動に際して：感染対策を徹底して定期試験を続けます

理学部長 林 政彦

周知のように、新型コロナウイルスによる感染が全国的に急速に拡大しています。

福岡県もまん延防止等重点措置地域の指定の協議に入るとともに、独自の警報を発動し、1月24日から飲食店等への営業時間の時短要請がされる見込みとなりましたが、学生の皆さんの協力もいただいた全学的な感染対策の努力により、現在まで福岡大学では授業での感染拡大は確認されていません。

対策をきちんと行うことで感染のリスクは大きく抑えることができます。

この経験にもとづいて、福岡大学は、1月18日から後期定期試験を対面で実施し、現時点では、対面試験を継続することとしています。

しかし、オミクロン株の感染力を考えると、感染対策の更なる徹底は必須で油断は出来ません。

皆さんの学習の成果を確認する定期試験を継続するために、学生の皆さん、教職員の皆さんの協力をお願いいたします。

必要な対策はこれまで、FU-ポータル等で案内してきたものと変わりありません。

同時に、時短要請の趣旨も踏まえ、食事、会話など、感染リスクの高い場面、日常生活における感染対策にもこれまで以上に気を配っていただくようお願いいたします。

以上